

**「保健医療科学」**  
**第54巻 第3号 予告**

**公衆衛生分野におけるeラーニング（遠隔教育）の現状と展望（仮題）**

公衆衛生におけるeラーニングの現状 WHOスーパーコース .....	玉城英彦
eラーニングの可能性 看護における実践例を通して .....	中山和弘
eラーニングによるMPH取得の体験記 .....	神保真人
科学院における遠隔教育の経過，現状，展望 .....	安藤雄一
科学院・遠隔教育の受講者アンケート調査の報告 .....	増田宏

## 編 集 後 記

知り合いのオーストラリア人のお父さんと子どもたちと一緒に食事をしていたときのことだ。その小学生の息子がちょっとだだをこねた。お父さんはビシッと一喝すると、理由を言って子どもを抱きしめた。端から見ているとその家もとても忙しそうだが、「日本人はいつも忙しいね～」といい、子どものしつけは父親の役目、そしてたくましさ育てるのも父親の役目、時には家の前にテントを張って子どもと野宿もする。その姿には、家族の方向を自ら定めるという自信、愛情をもって家族を包もうという自信を感じる。

本号の特集では、青少年暴力の原因究明と対策が取り上げられた。少年犯罪の動き、ADHDの実態、「キレル」中高生の生活状況、食生活、メンタルヘルス、薬物依存、そして予防プログラムと関連する内容は多岐にわたる。それでもなお、青少年の暴力、そのサインとして「キレル」という行為、そして脳の暴走の要因を必ずしも全て網羅しているわけではないかもしれないが、本号では特に家庭の役割が大きな役割を占めていることがうかがえる。食事などを通じた家族との会話、生活リズムの確立が、この問題解決の大きなキーとなっている。

どの法律でも扱えない家庭の役割、家族のつながりへの自信を回復するためにできること、そのヒントは意外と業績を回復した企業の指導者が持つ前向きな熱意や指導力にもあるのではないかなどといろいろ考えさせられたテーマだった。

(浅見真理)

## 「保健医療科学」投稿規程

### 1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上, 普及に資する研究, および活動報告とし, 「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する (掲載は無料) .ただし, 他誌に発表 (予定も含む) された論文は掲載しない.

### 2. 種類, 内容及び制限項数

#### 論壇 (Commentaries)

: 公衆衛生および社会福祉の活動, 政策, 動向などについての提案, 提言 [5頁以内]

#### 総説 (Reviews)

: 研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

#### 原著 (Original Articles)

: 独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

#### ノート (Notes)

: 原著に比べて簡単で若干の新知見を含むもの [5頁以内]

#### 資料 (Research Data)

: 調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

#### 現場報告 (News from the Field)

: 国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践, 教育, 研究などの報告 [5頁以内]

#### レター (Letters)

: 掲載論文に対する意見など [1頁以内]

#### 書評 (Book Reviews)

: 公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

\*なお, 刷り上り1項は2,600字相当

### 3. 発行頻度

年4回発行し, 4号分をもって1巻とする. また必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する.

### 4. 投稿方法

「投稿申込書」 (様式1) を添えて, 原本ならびに明瞭なコピーを2部提出する. なお, 原図, 写真などは汚損を避けるため, 別にコピー2部を提出する.

なお, 執筆要領については別に定める.

### 5. 原稿採否

投稿論文の採否は, 複数の専門家による査読の結果に基づき, 編集委員会にて決定する.

### 6. 別刷り

50部までは無料. 51部以上は著者負担とする. また掲載誌1部を贈呈する.

### 7. 校正

著者構成は初校までとし, 脱落, 誤植などの校正とする. 原文および図表等の大幅な訂正などは認めない.

### 8. 著作権

本誌の著作権は本院に属する. なお, 他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする.

### 9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6209 FAX. 048-469-0326

(平成 17 年 2 月 3 日)